

科目名	理学療法海外セミナー			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	理学療法士科3年	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕							
海外研修における情報を提供します。また、海外研修に臨むにあたり、英語における理学療法の知識取得を図る。							
〔授業全体の内容の概要〕							
海外研修で様々な経験をして知識・技術をひろげる。							
〔講師の実務経験〕							
みきやまりハビリテーション病院にて主に脳血管障害に対して12年間理学療法士として従事する。							
〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕							
海外研修で経験したことを基に、新しい課題に取り組めるようになる。							
回数	講義内容						
1	オーストラリアの理学療法概論 <予習>						
2	解剖演習対策 <体表解剖、英名> ~上肢~						
3	解剖演習対策 <体表解剖、英名> ~下肢~						
4	解剖演習対策 <体表解剖、英名> ~体幹~						
5	英語スキルアップ <プレゼンテーション内容検討>						
6	英語スキルアップ <プレゼンテーション資料作成>						
7	英語スキルアップ <プレゼンテーション資料リハーサル>						
8	まとめ <海外研修後 振り返り>						
定期筆記試験							

## 【 準備学習・時間外学習 】

--

## 【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社

## 【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

定期試験にて評価する。